

【基本情報】

氏名（フリガナ）	亀井 佑子（カメイユウコ）
職名	教授
学位	2008年 修士（教育学）
専門分野	家庭科教育学 被服学
現在の研究課題	家庭科教育における生活文化の研究 家庭科におけるプロジェクト学習の研究 江戸川区小学校すくすくスクールにおける生活やものづくりの学びの実践研究
所属学会	日本家政学会 日本家庭科教育学会
担当科目	家政学概論、教養基礎演習Ⅰ、教養基礎演習Ⅱ、生徒指導、教育実習、栄養教諭教育実習 教職実践演習

○研究業績等に関する事項

【著書】

発行年	著書名	単著/共著	発行所名
2014年	家族生活の支援—理論と実践—	共著	日本家政学会家政教育部会編、建帛社・p.123-128
2012年	パーアアップ！家庭科—学び、つながり、発信する—	共著	大修館書店・p.149-157
2012年	家庭科の基本	共著	学研教育みらい・p.76-85、88-101、107-131、140
2012年	楽しくスクールソーイング	共著	開隆堂・p.42,43,74
2011年	家族生活支援の理論と実践	共著	日本家政学会家政教育部会・p.135-138、141
2007年	「家庭総合」学習指導書・指導実践事例編	共著	開隆堂・p.12-17
2007年	「家庭基礎」学習指導書・指導実践事例編	共著	開隆堂・p.12-17
2005年	家庭科から広がる食の学び	共著	ドメス出版・p.23-27
2005年	「特別活動の記録」の記入と文例、総合所見及び指導上参考となる諸事項	共著	文教書院・p.80-125
2004年	衣食住・家族の学びのリニューアル	共著	明治図書・p.80～125
2004年	班別学習の取り組みと実情	共著	芽ばえ社、月刊「家庭科研究」2004年3月号、

			p.30-37
2004年	高校生の男女必履修家庭科の教科観(1)	共著	家政教育社, 月刊「家庭科教育」 78巻5号,p.52-57
2004年	高校生の男女必履修家庭科の教科観(2)	共著	家政教育社 月刊「家庭科教育」78 巻6号 p.25-28

【学術論文等】

発行年	論文名	単著/共著	掲載誌,巻,頁
2019年	私とボランティア活動(1)	単著	愛国学園短期大学紀 要, 37, -
2018年	高等学校家庭科における食生活領域指導の実態と課題 —首都圏の高校生と教員を対象としたアンケート調査 を通して—	共著	日本家庭科教育学会誌 61(2), 2018, 95-105
2018年	東京都立高等学校家庭科における班別学習(少人数編 成授業)の経緯と実態調査	共著	日本家庭科教育学会誌 61(1), 2018, 12-22
2018年	高校生と家庭科教諭へのアンケート調査結果から構築 する食生活領域のカリキュラムの提案	共著	愛国学園短期大学紀 要, 36, 19-28
2017年	学習評価の変遷と今後の在り方—指導と評価の一体化 を目指す家庭科授業の改善のために—	共著	愛国学園短期大学紀 要, 35, 17-51
2017年	家庭科における調理実習の現状と学びからみる課題	共著	日本家政学会 第69 回大会 研究発表要旨 集, 111
2017年	縫物, 編み物のボランティア活動	単著	日本繊維製品消費科学 会 58(5), 2017, 386-390
2017年	IFHE2016 韓国大会のプレコングレス報告	単著	日本家政学会誌, 68 (2), 2017
2016年	課題研究 グローバル化と家庭科 グローバルな視野で世界の家庭科をつなぐ—レス スンスタディを中心とした日本からの発信と交流—	共著	日本家庭科教育学会 2016(平成28)年度 例会要旨集, 47-51
2015年	高校家庭科男女必履修後20年の履修環境の検証 —関東地区4都県の教育課程調査を通して—	共著	日本家庭科教育学会 誌, 58(2) 79-89
2015年	家庭科男女必履修後20年の学校家庭クラブ活動の	共著	愛国学園短期大学紀

	課題—千葉県と東京都に注目して—		要, 33, 43-56
2014年	教育方法・技術とその展開	単著	愛国学園短期大学紀要, 32, 13-25
2013年	生徒指導とその実践	単著	愛国学園短期大学紀要, 31, 3-14
2013年	特別活動とその実践	単著	愛国学園短期大学紀要, 30, 67-82
2012年	高等学校家庭科の履修単位数をめぐる現状と課題—21都道府県の家庭科教員調査を通して—	共著	日本家庭科教育学会誌, 54(4), 226-235
2011年	高等学校家庭科の履修単位数・教員配置に関わる実態—全国高等学校家庭科指導主事 2009年度調査を通して—	共著	日本家庭科教育学会誌, 54(3), 185-194
2011年	高等学校家庭科の履修単位数をめぐる現状と課題—16都道府県の教育課程調査を通して—	共著	日本家庭科教育学会誌, 54(3), 175-184
2011年	課題研究 多様化する高等学校における家庭科教育の意義と課題—高校家庭科の単位数をめぐる現状・課題と展望—	共著	日本家庭科教育学会 課題研究報告書
2009年	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム	共著	日本家庭科教育学会関東地区会誌 第3号, 83-89
2008年	高等学校家庭科技術検定の実態と望ましい方向性の研究	単著	千葉大学大学院教育学研究科修士論文, 110 p.
2007年	高等学校家庭科男女必修の成果と課題—高校生・教師・社会人調査の結果	共著	日本家庭科教育学会 家庭科教育問題研究委員会報告書, 10-15
2006年	中学生にみる家庭科学習に対する意識	共著	日本家庭科教育学会誌, 49(1), 3-10
2004年	家庭科カリキュラム構築の視点—自分の食生活を点検して献立を立てる授業展開	共著	日本家庭科教育学会平成15年度科学研究費基盤研究報告書(Ⅱ) 児童・生徒の家庭生活の意識・実態と 家庭科カリキュラムの構築, 111-120
2002年	50周年記念誌	共著	全国高等学校家庭クラ

【口頭発表】

発行年	論文名	学会名（開催地）
2017年 12月	家庭科教育における生活文化の研究	日本家庭科教育学会 関東地区会 平成 29 年度例会（東京）
2017年 8月	A Lesson Study Model Proposed for Home Economics Education	19 th Biennial International Congress ARAHE
2017年 8月	Development of Home Economics Lifestyle Culture Lessons in Japan	19 th Biennial International Congress ARAHE
2017年 8月	Issues Related to the Current Situation and Study of Cooking in Home Economics Education in Japan	19 th Biennial International Congress ARAHE
2017年 6月	家庭科研究グループによる授業研究と教師の変容	日本家庭科教育学会 2017（平成 29）年度大 会（東京）
2017年 5月	家庭科における調理実習の現状と学びからみる課題	日本家政学会 第 69 回大会（奈良）
2016年 12月	課題研究 グローバル化と家庭科 グローバルな視野で世界の家庭科をつなぐ ーレッスンスタディを中心とした日本からの発信と交流ー	日本家庭科教育学会 2016（平成 28）年度例 会（東京）
2016年 8月	Development of Home Economics Lifestyle Culture Lessons in Japan.(poster)	国際家政学会（I F H E）第 27 回大会（韓国 太田）
2016年 8月	How Japanese Teachers Improve Their Teaching Skills through Lesson Study :A Case Study of Home Economics Education in Fukuoka(oral)	国際家政学会（I F H E）第 27 回大会（韓国 太田）
2016年 8月	Lesson Improvement through Lesson Studies and Effects of Improvements: Ideas for Cooking Practice Emphasizing Language Activities.(poster)	国際家政学会（I F H E）第 27 回大会（韓国 太田）
2016年	Evaluation of Sewing Lessons for Elementary School	国際家政学会（I F H

8月	Students in an After School Care Program in Local Tokyo Community.(poster)	E)第27回大会(韓国太田)
2016年 8月	General Academic Ability Fostered by Home Economics Lessons Developed in 'Lesson Study':Evidence from Elementary, Junior high, and High School Reports(oral)	国際家政学会(I F H E)第27回大会(韓国太田)
2016年 7月	家庭科教育における生活文化に関する授業分析	日本家庭科教育学会第59回大会(新潟)
2016年 7月	東京都立高等学校家庭科における班別学習(少人数編成授業)設置の経緯と実態調査	日本家庭科教育学会第59回大会(新潟)
2016年 7月	イングランドにおける「レッスン・スタディ」の動向—ロンドン市の教育委員会及び中等学校の食関連授業などの事例研究を基に—	日本家庭科教育学会第59回大会(新潟)
2015年 12月	課題研究 中間報告会 グローバルな視野で世界の家庭科をつなぐ—レッスンスタディを中心とした日本からの発信と交流—	日本家庭科教育学会平成27年度例会(東京)
2015年 12月	小・中・高等学校の家庭科教育における生活文化に関する授業の現状と課題—国立大学法人附属学校家庭科教員調査とその聞き取り結果から—	日本家庭科教育学会平成27年度例会(東京)
2015年 8月	Development of Home Economics Lifestyle Culture Lessons in Japan.	アジア地区家政学会(ARAHE)第18回大会(香港)
2015年 8月	Characteristics of Japanese Lesson Study in Home Economics:A Survey on Types and Methods.	アジア地区家政学会(ARAHE)第18回大会(香港)
2015年 6月	小・中・高等学校の家庭科教育における生活文化に関する授業の現状と課題—国立大学法人附属学校家庭科教員調査結果から—	日本家庭科教育学会第58回大会(鳴門)
2015年 6月	小中高生を対象とした健全育成施設における「縫い物・編み物講座」の試み—家庭科の地域貢献—	日本家庭科教育学会第58回大会(鳴門)
2015年 6月	「レッスン・スタディー」の国際的動向と日本における家庭科の授業研究	日本家庭科教育学会第58回大会(鳴門)
2014年 11月	家庭科教育における生活文化に関する授業開発	日本家庭科教育学会平成26年度例会
2014年	高校家庭科男女必修20年の検証—関東地区4都県の教育課程	日本家庭科教育学会

6月	調査を通してー	第57回大会(岡山)
2013年 7月	Developing family life education program in Japan: Practices and the evaluations.	アジア地区家政学会 (ARAHE) 第17回大会 (シンガポール)
2012年 7月	Effects of the reduction of home economics credits and teachers' views on the curriculum: The case of Japanese senior high schools	国際家政学会(I F H E) 第26回大会(オーストラリアメルボルン)
2012年 1月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム(2報)	日本家庭科教育学会 関東地区会 平成23 年度例会(東京)
2011年 6月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラムの実践	日本家庭科教育学会 第54回大会(長崎)
2011年 6月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラムの提案	日本家庭科教育学会 第54回大会(長崎)
2011年 1月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム(1報)	日本家庭科教育学会関東地区会 平成22年度例会(東京)
2010年 7月	課題研究報告 ー高校家庭科の単位数をめぐる現状・課題と展望ー	日本家庭科教育学会, 第53回大会(京都)
2010年 7月	高校家庭科の単位数をめぐる現状・課題と展望 ー教員調査報告ー	日本家庭科教育学会 第53回大会(京都)
2009年 12月	The current conditions and the investigation of desirable direction of the license of domestic management and housekeep training and testing in high school home economics education.	アジア地区家政学会 インド プネ
2009年 11月	高校家庭科の単位数をめぐる現状・課題と展望 ー高校家庭科の単位数をめぐる現状・課題と展望ー	日本家庭科教育学会 平成21年度例会(東京)
2008年 12月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラムー生徒調査、教員調査、その結果の関連性の分析ー	日本家庭科教育学会 関東地区会 平成20 年度例会(東京)
2008年	高等学校家庭科技術検定の実態と望ましい方向性の追究(第3)	日本家庭科教育学会

11月	報) 一指導者の実態から一	平成 20 年度例会 (東京)
2008 年 7月	Effects of compulsory and co-educational home economics in senior high school in Japan (collaboration)	国際家政学会 (I F H E) 第 25 回大会 スイス ルツェルン
2008 年 6月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム (第 3 報) 一生徒と教員調査結果の関連性の分析一	日本家庭科教育学会 第 51 回大会 (静岡)
2008 年 6月	高等学校家庭科技術検定の実態と望ましい方向性の追究 (第 2 報) 一検定取得途上の在校生の技術検定役立ち感について一	日本家庭科教育学会 第 51 回大会 (静岡)
2007 年 12月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム (第 2 報) 一教員調査報告一	日本家庭科教育学会 平成 19 年度例会 (東京)
2007 年 6 月	高校生の生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム (第 1 報) 一生徒調査報告一	日本家庭科教育学会 第 50 回大会 (東京)
2007 年 6 月	高等学校家庭科教育における家庭科術検定の現状と今後の課題 (第 1 報) 一検定既得の卒業生の技術検定役立ち感について一	日本家庭科教育学会 第 50 回大会 (東京)
2005 年 11月	高等学校家庭科における「家族・家庭」の調べ学習の試み 一図書やインターネットを活用して一	日本教材学会 第 17 回研究発表大会 (東京)
2000 年 11月	高校生の男女必履修家庭科の教科観	日本家庭科教育学会 平成 12 年度例会(東京)
1999 年 5 月	成長に伴う被服行動の変化	日本家政学会 第 51 回大会 (名古屋)

【講演等】

講演日	タイトル	講演会名等 (開催地)
2016 年 2 月	家政学と家庭科教育の意義と役割	愛国学園短期大学公開 講演会 (東京)
2014 年 7 月	現代日本の若者の衣文化志向に何を見るか一衣生活教育への新たな示唆一	日本家庭科教育学会関東地区会 2014 年度大会にてパネルディスカッションコーディネーター
2014 年 1 月	家庭科の重要性と可能性	愛国学園短期大学 FD

		研究会（東京）
2011年8月22日	新しい家庭科教育	大学女性協会社会福祉委員会勉強会（東京都）
2011年2月17日	家庭科教育にみる福祉教育	大学女性協会社会福祉委員会勉強会（東京）
2010年10月23日	源平時代の装束—平家物語絵巻を通して—	平成22年度國學院大學 栃木短期大学 公開講座（栃木）
2009年7月23.24日	学校家庭クラブ活動の活性化を目指して—授業の発展から活動実践につなげる工夫—	文部科学省・全国高等学校家庭クラブ連盟主催、第50回全国高等学校家庭クラブ指導者養成講座顧問分科会・全体会助言者（東京）
2007年7月26.27日	学校家庭クラブ活動を通して育てる力とは—実践校に学ぶ具体的な指導方法について—	文部科学省・全国高等学校家庭クラブ連盟主催、第48回全国高等学校家庭クラブ指導者養成講座顧問分科会・全体会助言者（東京）

【学外からの研究費等資金導入状況】

年度	研究テーマ	財 源 先
2013年度 ～2018年度	家庭科教育における生活文化の研究	日本家庭科教育学会関東地区会
2015年度 ～2018年度	国際連携研究を土台とした生活者育成をめざすレッスン・スタディのモデル構築	日本学術振興会科学研究費
2012年度	家庭科教育における生活文化の研究	横浜国立大学家政教育学会
2006年	高等学校家庭科男女必修の成果と課題	(財)東京都教育公務員共済会
2005年度 ～20012	高校生生活実態から構築する食生活領域のカリキュラム	日本家庭科教育学会関東地区会

年度		
----	--	--

【社会における活動】

期 間	機 関 名	委 員 名
1988年4月～ 2007年3月	全国高等学校家庭クラブ連盟 (成人副会長2年間も含む)	常任委員、常務理事
1991年4月～ 1992年6月	文部省	高等学校家庭指導資料 作成協力者
1991年4月～ 1992年3月	東京都教育委員会	高等学校教育開発委員 (特別活動)
1993年4月～ 2003年3月	文部省(文部科学省)	生涯学習審議会教育映画等審査員
1999年7月～	日本家庭科教育学会関東地区会 (現在に至る)	研究助成グループ研究員
2001年6月	日本家庭科教育学会 (2005年6月まで、2006年7月～2007年6月まで)	理事
2002年7月	日本家庭科教育学会 (2004年3月まで)	カリキュラム委員
2003年7月	(財団法人) 日本視聴覚教育協会 (2006年7月まで)	優秀映像教材選奨審査 委員会委員
2004年7月	日本家庭科教育学会 (2007年7月まで)	家庭科教育問題研究委 員会委員
2005年7月～ 2007年6月	日本家庭科教育学会関東地区会 (2008年7月～2012年7月まで)	役員
2007年7月～ 2009年6月	日本家庭科教育学会	常任理事
2008年11月～ 2011年3月	日本家庭科教育学会	課題研究研究員
2010年11月～ 2011年7月	日本家庭科教育学会関東地区会	副会長
2011年7月～ 2012年7月	日本家庭科教育学会関東地区会 (平成24年7月まで)	会長
2012年7月～ 2016年6月	日本家政学会	国際交流委員会委員
2013年8月～	「生活やものづくりの学びネットワーク」(現在に至る)	東京実行委員会代表

2014年7月 ～ 2017年3月	日本家庭科教育学会	課題研究研究員
2016年～ 現在	日本家庭科教育学会	選挙管理委員
2016年 12月	江戸川区西小岩小学校すくすくスクールにて小学生に裁縫技術の実習を実施しフェルトを使った作品の製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2016年 8月	江戸川区中小岩小学校すくすくスクールにて小学生に裁縫技術の実習を実施しフェルトを使った作品の製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2016年 1月	江戸川区共育プラザ小岩において How to ベジ食べる？2016 レシピコンテストの指導をした。	ボランティア 江戸川区共育プラザ農園クラブ食育事業
2015年 12月	江戸川区西小岩小学校すくすくスクールにて小学生に編み物として鉤針編みを実施しりんごのマスコット製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2015年 9月	江戸川区共育プラザにて中高生に裁縫技術の実習を実施しシュシュの製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2015年 8月	江戸川区中小岩小学校すくすくスクールにて小学生に裁縫技術の実習を実施し巾着袋の製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2015年 8月	江戸川区西小岩小学校すくすくスクールにて小学生に裁縫技術の実習を実施し巾着袋の製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2015年 1月	江戸川区共育プラザ小岩の協力者として How to ベジ食べる？2015 レシピコンテストの指導をした。	ボランティア 江戸川区共育プラザ農園クラブ食育事業
2014年 12月	江戸川区中小岩小学校すくすくスクールにて小学生に編み物技術の実習を実施しエコたわしの製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2014年 12月	江戸川区共育プラザ小岩にて中高生に編み物技術の実習を実施し、エコたわしの製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2014年 8月	江戸川区中小岩小学校すくすくスクールにて小学生に裁縫技術の実習を実施しマスコットホルダーの製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2014年 8月	江戸川区共育プラザ小岩にて中高生に縫製技術の実習を実施し、ティッシュペーパー入れの製作を指導した。	ボランティア 東京・江戸川区
2014年 7月	江戸川区就労移行支援事業所 natura(ナチュラ)にて縫製技術の講座を開催した	ボランティア 東京・江戸川区
2013年秋	中国青少年研究中心、(財)日本青少年研究所共催「中国高校生	ボランティア 東京

～現在	日本語作文コンクール」最優秀賞受賞訪日中国高校生約 10 名と毎秋に交流した。	
2011 年 11～12 月	國學院栃木短大文化祭で、石巻市被災企業訪問報告とその企業製造の缶詰販売、支援団体がタオルで製作した「負けないぞー」の象のマスコットの販売を実施し、支援メッセージを被災地に届ける活動を実施した。	栃木
2011 年 9 月	宮城県石巻市での被災企業 2 か所の訪問活動を主催し、栃木市のボランティアグループ、短大のボランティアサークル、社会人ボランティア有志等とともに取材を実施した。	石巻
2011 年 5 月	日本家政学会の呼びかけで、東日本大震災の被災地へ勤務先短期大学（以下短大）のボランティアサークルを指導し、洋裁セット 40 セットを、送付した。	名取
2011 年 8 月、2012 年 3 月、 2013 年 1、 3 月	福島県白河市仮設住宅集会所における、バルーンアート、折り方講座、中国茶講座、中国留学生の話、花ふきん講座、昼食会茶話会等を主催し、短大ボランティアサークルや栃木市のボランティアグループ等とともに 4 回活動した。	白河
2009 年～ 2012 年、 11 月	中国青少年研究中心、（財）日本青少年研究所共催「中国高校生日本語作文コンクール」最優秀賞受賞訪日中国高校生 10 名との交流	ボランティア 東京

【教育・職務に関する履歴】

期 間	職 名
1969 年～1974 年	私立中・高等学校家庭科教諭
1976 年	東京都高等学校家庭科産休代替教員、私立中・高等学校家庭科非常勤教員
1977 年～2006 年	東京都立高等学校家庭科教諭
2002 年～2006 年	女子栄養大学栄養学部二部保険栄養学科教職課程非常勤講師(毎年 5 月に特別講義実施)
2002 年～2007 年	杉野服飾大学教職特別指導講師（毎年 12 月から 2 月まで 3 か月間学生に教育実習事前指導実施）
2007 年～2008 年	東京都立高等学校嘱託員
2008 年～2012 年	東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校家庭科非常勤講師
2009 年～2012 年	國學院大學栃木短期大学家政学科准教授
2011 年～2014 年	常磐大学人間科学部教育学科非常勤講師

2013年～現在	愛国学園短期大学家政科教授
2015年～現在	江戸川看護専門学校非常勤講師